

110番の適正利用

高校生呼びかけ

ホクレンショップふらの
フォーレスト店前でチラシを配る生徒（左）

【富良野】富良野署は、

南富良野高ボランティア同好会の生徒と110番の適切な利用を呼びかける街頭啓発を、市内のホクレンショップふらのフォーレスト店の駐車場で行った。生徒たちが作ったチラシなどを買い物客



©北海道新聞社

話した。

9日に署員7人と生徒3人が参加して実施。チラシは青や黄色など4種類で、困っていたり通報したりする人の姿などを描いたイラストに「事件事故は110番」「困り事・警察相談は#9110」などと記した。

富良野署によると、同署管内の2025年の110番件数は暫定値で228件で、前年比43件増だった。

生徒たちは「110番の適正利用よろしくお願ひします」と積極的に声をかけた。1年の猪口真菜さん(16)は「チラシが必要な人のためにあってほしい」と警察の助けが必要な人のためになつてほしい」と